



山梨県立

富士河口湖高等学校



所在地 〒401-0301 南都留郡富士河口湖町船津6663-1
 電話 0555-73-2511
 F A X 0555-73-2513
 URL <http://www.kawaguch.kai.ed.jp/>
 E-mail fujikwgc-k@kai.ed.jp
 創立 昭和51年5月12日
 課程 全日制
 利用交通機関 富士急バス、富士急行線
 教員数 37名
 生徒数 516名

学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	63	97	87	95	91	83
合計	160		182		174	

校訓「仰峰不屈」 好学愛知・真摯敢闘

～教育方針～『心のゆたかな人間を育てる』

校訓は、高い理想を持ち、学を好み、その理想に向けてひたむきに努力をすることを意味しています。

- (1) 文武一体による全人教育
- (2) 特色あるカリキュラムによる充実した進路指導
- (3) 地域貢献などを通し、心のゆたかな人間の育成

【学校の特色】

自然豊かな学習環境

本校は国立公園内に立地し、敷地は四方を緑樹に囲まれた自然豊かな素晴らしい学習環境です。四季折々にその美しさを見せてくれる富士山を目の前にした本校は、まさに日本一の美観を備えた学校です。

心をゆたかにする挨拶

挨拶をすることは人間関係の第一歩。挨拶をすることで清々しい気持ちになります。生徒会を中心に部活動と委員会が連携した挨拶運動に力を注いでいます。そのため、校舎内には生徒の元気の良い声が絶えません。

地域との交流

本校では、地域社会との積極的な交流を行っています。例年、富士河口湖町や富士吉田市などと連携し、地域の課題に取り組んでいます。また、「近隣中学校への出前授業」、「中学校と高等学校による文化活動における交流」などの行事も行ってきました。今年度も、地域の方々と中学校との様々な連携を図っていきます。

「心のゆたかな人間を育てる」という教育方針のもとボランティア活動にも力を入れています。地域の生涯学習課と連携して、子どもたちの活動をサポートしています。

KIP (Kawako Insight Program)

本校では総合的な探究の時間をKIPという名称で呼んでいます。身近な地域や環境の課題について主体的・協働的な探究活動を実施しています。将来、地元に戻り、地域のリーダーとして活躍できる豊かな人間性を育成することを目的としています。

1年次 地域課題について知る

地域の課題や自らの将来について意識し、把握する。

2年次 地域課題について考える

地域の課題や県内外の社会問題について、自らの将来と併せて思考する。

3年次 地域課題解決のための手法を発信する

1・2年次の学習をベースに、進路実現に向けて、高校生としての考えを発信する。

このようにKIPは、地域の課題を出発点とし、3年後の自分の進路実現へ繋げていきます。新しい時代に即応した「生きる力」をはぐくみ、地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

主な学校行事

- 4月 入学式 新入生オリエンテーション
校歌応援歌練習
- 5月 山梨県高校総体
- 6月 紫光祭（文化部門）
- 7月 夏季講座
- 9月 紫光祭（体育部門） 校内英語スピーチコンテスト
樹海強歩大会
読書会
芸術鑑賞会
- 10月 図書館フェア
- 11月 修学旅行
1学年校外学習
- 3月 卒業式
球技大会
KIP成果発表会



〈紫光祭での様子〉

特色あるカリキュラム

令和3年度入学生のカリキュラムです。

「自分の進路に合わせた学習を深めたい。」そんな声に応えるため、多様な教科・科目を設定して、生徒の個性を生かすカリキュラムを編成しています。

1年次は必修科目が中心ですが、2年次からは文科類型・理科類型へと進路に応じて分かれ、学年が進むにつれ選択科目が増えていきます。「総合理科」や「スポーツ運動学」、「英会話基礎」、「発達と保育」、そして健康科学大学と連携した「健康と科学」などの進路希望に応じた学校設定科目も用意しています。

	月	火	水	木	金
1	現代文	化学	数学B	保健	数学B
2	英表	コミ英	世史A	現代文	物/生
3	古典	地理	地理A	数学Ⅱ	数学Ⅱ
4	化学基	数学Ⅱ	化学基	世史A	英表
5	コミ英	古典	数学Ⅱ	コミ英	コミ英
6	体育	体育	KIP	物/生	体育
7			LHR		

	月	火	水	木	金
1	現社特	現代文	英表	日特	現社特
2	コミ英	日特	現代文	世/日	古典
3	スポ学	世/日	古典	体育	英会話
4	英会話	古典	世/日	コミ英	コミ英
5	文系数学	スポ学	体育	英表	世/日
6	文系数学	コミ英	KIP	現代文	英表
7			LHR		

【多彩な学習支援体制】

① 土曜講座

年間8回、本校職員が指導にあたります。休日の学習活動支援と発展的な内容を用意した講座で、日々の授業や各種課外と有機的に連動させて学習習慣の定着をはかり、個々の能力を伸ばすことをねらいとしています。

② 課外授業

日頃の授業を補い発展させるために、放課後や長期休業中に課外授業を実施し、学習内容の定着と学力向上を図ります。

③ 自習室の完備

進路実現には、「自ら学ぶ」ことがとても大切です。冷暖房が効く快適な自習室が完備され、早朝や放課後、多くの生徒が利用しています。この自習室の利用によって、進路実現を果たした卒業生が多数います。

○過去3年間の卒業生合格状況

【国公立大学】 山梨大、首都大学東京、静岡大、島根大、はこだて未来大、都留文科大、山梨県立大、公立諏訪東京理科大 など

【私立大学】 明治大、青山学院大、立教大、法政大、中央大、芝浦工大、日本大、東洋大、駒澤大、専修大、千葉工業大、北里大、山梨学院大、健康科学大、関西大、立命館大 など

【大学校・短期大・専門学校】 大月短大、上智短大、山梨学院短大、山梨県立産業技術短期大学校、富士吉田市立看護専門学校 など

【就 職】 山梨県警、富士五湖消防本部、陸上自衛隊、富士吉田市役所 など

④ 小論文指導

本校では小論文指導により、生徒の思考力・判断力・表現力の育成に努めています。1年次では、文章の書き方を基礎から学び、2年次ではアイデアを高めるトレーニングを行います。3年次からは個別指導を通して自己表現力を身に付け、論理的思考力を高めていきます。

【読書活動】

読書は高校生活のみならず、生涯を通じて人の礎となるものです。全学年で毎朝読書の時間を設けている他、6月に読書会、10月に図書館フェアが開催され、古本市やクロスワード大会などに大勢の生徒たちが参加しています。

蔵書数は2万5千冊を越え、図書貸出数は、年間約2500冊となっています。昼休みや放課後には生徒が図書館を利用しています。



〈読書会の様子〉

【部活動】

本校では、調和のとれた人格形成と何事にも全力で挑戦することを目標に、多くの生徒が部活動に励んでいます。昨年は県高校総体が中止となってしまう



〈カヌー部のレース風景〉

でしたが、令和元年度は女子が総合5位入賞と公立校では最上位の成績を収めました。令和元年度と令和2年度の主な活動実績として、体育局では、カヌー部が全国総体、関東大会優勝。また、漕艇部、卓球部、弓道部、女子ソフトテニス部も全国大会に出場しました。他にも、剣道部、柔道部、陸上部、ソフトボール部、男子ソフトテニス部が関東大会出場を果たしました。文化局では放送部、吹奏楽部が全国大会に、文芸部、写真部が関東大会にそれぞれ出場を果たしました。文化局が一同に集い、日頃の活動の成果を披露する文化発表会の場も設けられており、各部が意欲的に活動をしています。

このように本校では、学業と部活動のバランスのとれた充実した学校生活を送ることができます。

（体育局）

野球、ラグビー、バスケットボール、陸上、バレーボール(男)、ソフトテニス、卓球、漕艇、カヌー、サッカー(男)、剣道、柔道、弓道、ソフトボール(女)

（文化局）

英会話、放送、吹奏楽、美術・文芸、茶道、写真